



久中だより

21

いわき市立久之浜中学校通信

No.21

平成28年9月23日発行



店内をきれいに掃除して
お客様を迎える準備中



地元のコンビニのユニフォーム
を着て説明を受ける生徒たち



平第一幼稚園での
歌の時間の様子



ケーキづくり
に奮闘中

【3年生】よつくらタローの家(老人福祉施設), 平第一幼稚園, 郡山陸上自衛隊, 平消防署四倉分署
【2年生】ヤマニ書房本店・ラトブ店, ヨークベニマル新上荒川店・新谷川瀬店, ペットワールドアミーゴいわき店, 坂本紙店, 遠藤スポーツ, ダイユーエイト四倉店, セブンイレブン久之浜店, 久之浜保育所, アムール三好堂, ワンダーファーム
【1年生】ふたば未来学園高校訪問, 市内高校巡り&いわき明星大学施設見学・授業体験



ペットフードの陳列
状況を確認中

さる9月13日(火), 14日(水)の両日に学年ごとに職場体験や高校体験学習を実施しました。近い将来の進路選択はもちろんキャリア教育の観点からも, こうした体験活動によって上級学校や職業への関心を高めることが重要視されています。

2・3年生は, 受け入れてくださった各事業所において貴重な体験を積むことができました。大人が働く社会では, 学校で学べないことがたくさんあります。今回, 短期間ではありましたが, 働くことの意義や「やりがい」を各職場の方々に教えていただいたり, 実際に頭と体をフル活用して業務を体験したりしたこ

とで, 働くことへの認識を新たにしていました。

一方, 1年生は, 2年後の進路選択を視野に入れ, 初日に「ふたば未来学園高校」を訪問し学校見学や説明を受けてきました。翌日は, 市内の県立高校をバスで巡りながら車窓見学し, 午後はいわき明星大学での施設見学や授業体験を行いました。

今回, お忙しい中, 生徒にご指導いただいた高校の先生方や事業所の方々に感謝申し上げます。今後, 体験活動の成果をまとめ, 来る10月22日(土)に開催される海蜂祭で発表する予定ですので, どうぞ, ご期待ください。

職場や高校へ体験学習に行ってきました

は 太古の昔へ思いを馳せながら

久之浜中学校区小中連携推進事業の一環として、いわき市アンモナイトセンター主催の「化石講演会」が9月5日(月)に本校体育館で開催されました。講師に いわき石炭化石館の総務部長兼学芸係長である 菜花 智先生 をお迎えし、「楽しい化石の世界」のテーマで、ご講演いただきました。本講演会では、久之浜地区の中学1年生と小学5・6年生が集い、貴重な資料やスライドを手がかりに太古の昔へ思いを馳せながら、久之浜・大久地区の化石の魅力を学びました。



久之浜では、小学校6年間と中学校3年間を繋いだ9年間の大きなくりで、児童生徒の皆さんを心身ともに健やかに成長させようと取り組んでいます。豊かに育まれた久之浜の大地と同様に、これからの久之浜を担う子供たちを地域を挙げて健やかに育てていきたいと思います。

【海蜂祭PTAバザーのお知らせ】

昨年度、開催し好評だったPTAバザーを今年度も海蜂祭当日の10月22日(土)に終日実施します。現在、出品物を受付している最中ですので、各家庭で不要になった品や押入れて眠っている品などありましたら、ぜひ久之浜中学校へお届けください。9月30日(金)まで受け付けています。なお、バザーの収益は、子供たちの教育活動の充実のために活用させていただきます。

3年生が認知症理解講座を受講

9月7日(水)に、3年生が認知症理解講座を受講しました。少子高齢化社会が進むなかで、認知症について理解を深めるとともに、社会全体で認知症者と向き合うことが求められています。

木村病院院長の木村守和先生による講義を受けたのち、「よつくらタローの家」の方々による寸劇を見て演習テーマを確認しました。「認知症のお爺さんが食事をしたのを忘れて、再び食事を求めてきたらどうすればよいか。」が演習テーマでした。このテーマに迫るため、四倉・久之浜大久地区地域包括支援センター所員の方々の支援を受けながら生徒たちは思い思いの考えを出し合っていました。



【教育目標】

進んで学習に励み、学力の向上を目指す生徒
心身ともに健康で、たくましい生徒
礼儀正しく、心豊かな生徒



【校訓】

協力 勤勉 飛躍

文責 校長 丹野 英雄

福島県いわき市立久之浜中学校

〒979-0333

福島県いわき市久之浜町久之浜字大場69番地

TEL 0246-82-3021

FAX 0246-82-3026

E-mail: hisanohama-jh@city.iwaki.fukushima.jp